

サタ☆くら通信

第17号

青森家庭少年問題研究会では、25年7月から、毎週土曜日の午前中、小学生・中学生を対象に、学習支援活動を行っています。

青森市母子寡婦福祉会の協力を得て、ひとり親家庭の子どもたち8人を対象に、ボランティア登録してくれた県立保健大学、青森公立大学の学生さんが、子どもたちの学習進度に合わせて1対1で勉強を教えています。

■平成29年度の活動がスタートしました

学習会活動も5年目を迎えます。この春に初代メンバーの学生さんが卒業となりましたが、今年度新たに、保健大学の1年生が9人登録してくれました。よろしくお願ひします。

4月29日は、「お花見会」を企画しました。昨年度、弘前サタ☆くらから弘前公園にご招待されたお礼として、今年度は合浦公園で開催を計画しました。

残念ながら、当日は雨で、急遽八甲田丸の見学会となりましたが、青森組10人、弘前組11人の計21人で、お弁当を食べ、楽しく過ごすことができました。



6月24日は、モヤヒルズでデイキャンプを行いました。

以前、月見野森林公園を利用していた時は、何度か雨にたたられたので、今回はケビンを借りて、万全の体制で臨みました。

子どもたちとお米を磨いでカレーライスを作り、外でバーベキューも楽しみました。今度は、宿泊キャンプをしたいですね。



■子ども食堂が始まりました

6月から、青森市母子寡婦福祉会の主催で、ひとり親家庭の親子を対象とした子ども食堂「ふれあい広場」が始まりました。

毎月1回、サタディ☆くらぶの終了時から引き続き14時まで、栄養士さんの指導の下、母子会の皆さんが作った昼食を、学生さんやスタッフと一緒に採ります。

参加費は無料です。詳しくは、青森市母子寡婦福祉会まで。

★平成28年度決算報告

・収支の状況(単位:円)

収入	425,207	支出	249,675
登録料	1,500	教材費等	28,369
寄付金	157,700	交通費	92,310
助成金	230,000	保険等	8,020
その他	36,007	行事費	77,886
		会議費	43,090

★御寄付いただいた方

秋田谷様、小笠原様、櫛引様、齋藤様、佐藤様、白戸様、神様、立石様、田中様、千代谷様、宮崎様、青森BBS会様、青森県母子寡婦福祉連合会様ほか。

■皆様の御支援に感謝申し上げます。